

シナイモツゴを守るシナイモツゴ郷の米

シナイモツゴ郷の米つくり手の会
シナイモツゴ郷の会

吉田千代志
根元信一



シナイモツゴ郷の米

シナイモツゴが棲む ため池のきれいな水を使い、減農薬・減化学肥料で栽培した安全・安心・美味しいお米です。

NPO法人シナイモツゴ郷の会から現地確認調査に基づいた認証を受けています。

- 1 シナイモツゴ郷の米の生産と販売
- 2 ブラックバスの防除
 - ・・・ため池の池干し-バス完全駆除を毎年実施、2015年までに里山からバスを一掃
- 3 アメリカザリガニの防除
 - ・・・ため池のアメリカザリガニを連続捕獲装置で捕獲
- 4 シナイモツゴの保全活動
 - ・・・シナイモツゴ放流会を共催
- 5 小川の生物モニタリング調査
 - ・・・生き物観察会に参加
 - ①おおさき生き物クラブ
 - ②黎明中学校小川の観察会

ブラックバス退治を継続実施、里山から一掃 NPOシナイモツゴ郷の会と連携

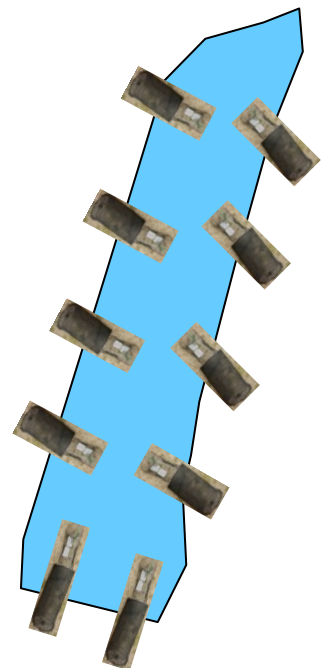


ため池のブラックバスを池干しで完全駆除。2007～2017年に地域ぐるみで毎年実施、里山のため池と周辺の小川からブラックバスを一掃しました。

アメリカザリガニ駆除を開始

NPOシナイモツゴ郷の会と連携

だれでもできる連続捕獲装置を使い
週1回の作業でアメリカザリガニを駆除



1,000m²の中規模ため池に11基を設置し1週間に1回捕獲回収。



図 シナイモツゴ放流会6月24日

ブラックバスを退治した安全なため池へ鹿島台小74名、小牛田小28名、里親企業5名の里親が①②、県内4小学校と2企業が育てた200尾のシナイモツゴを放流③④。

放流後、里親代表が感想を述べ⑤、TV局のインタビューに答えた⑥。

参加者：シナイモツゴ郷の会、シナイモツゴ郷の米づくり手の会、広長地区行政区、山谷地区行政区、大崎市世界農業遺産未来戦略室、大崎市鹿島台公民館、仙台うみの杜水族館、ケミコン東日本株式会社宮城工場、報道機関



図 保全池を水源とする小川の生き物調査
（復元生物モニタリング調査）

おおさき生き物クラブ小中学生会員50名（写真①）がタモ網で魚類を採集②、③。採集した魚類やザリガニなどを観察④、ギバチ稚魚（絶滅危惧Ⅱ類）の増加に驚く⑤。
昼食時に塩水飼育ザリガニを試食し、侵略的外来種防除の大切さを学習⑥。
午後は専門プログラム（中学生・小学生高学年対象）を保全池で実施、ザリガニ防除の実際を学習⑦。